

稲田 徹さん
(昭和35年生まれ)

優子さん
(昭和35年生まれ)

小野寺 淳さん
(昭和59年生まれ)

有紗さん

愛梨さん
(平成20年生まれ)

悠斗さん



稲田さん、小野寺さん(表町)御一家

一家3世代4人が
子年生まれ

稲田さん、小野寺さん一家は家族の半数が子年！県内で単身赴任をしている徹さんは、お休みの日に帰ってくると「こっちの暮らしがいいなあ」と思うそうです。年始めが忙しいようですが、落ち着いたらみんなで食事をするのを家族全員で楽しみにしています。

年女の愛梨ちゃんは「ソフトボールやピアノを頑張りたい」と話してくれました。仲良しきょうだいの、優しいお姉ちゃんです。

旅行が好きの方が多く、去年は北海道と東京都に行ったとのこと。なかなか家族全員で行くことはできませんが、機会があったらぜひ行きたいと話す、お互いを思いやる優しいご家族でした。

高橋 市雄さん

みや子さん
(昭和11年生まれ)

博さん、艶子さん
五月さん、恵さん

千穂さん
(昭和59年生まれ)

真翔さん
(平成20年生まれ)

優妃さん、陽大さん



高橋さん(吉岡)御一家

一家4世代3人が
子年生まれ

4世代10人、大家族の高橋さん一家は、普段は仕事などで忙しく、趣味の時間もそれぞれ異なりますが、年末年始などの休暇は家族全員が揃う貴重な日だそうです。みんなで食卓を囲めるお休みを大切にしています。

年男の真翔くんは、「今年は算数を頑張りたい！おじいちゃんとやる将棋に勝ちたい！」と話してくれました。元気いっぱいな3人きょうだいの頼もしいお兄ちゃんです。

「家族みんな元気に、健康に過ごせるのが一番」と話してくれたのは、料理が上手な千穂さん。笑顔と活気に溢れた、仲の良いご家族でした。

一家3世代
子年生まれの御家族

めでたさ3倍！



庄内町長
原田 真樹

新年を
迎えて
2020年

謹賀新年

みなさんあけましておめでとう
ございます。
昨年「平成」から「令和」へと元号が変わる大きな変革の年となりました。平成の30年を振り返れば、国においては消費税の3%からスタートし、バブル景気とその崩壊、阪神・淡路大震災に東日本大震災。地方においても地方分権や市町村合併など、さまざまな出来事があった時代でした。「令和」は、「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」といった意味を持つように、国内外ともに平和で心穏やかな時代となることを期待しております。

さて、平成17年に誕生した「庄内町」も、今年7月1日で16年目を迎えます。今年、合併後の最も大きな事業である新庁舎への移転や、まちづくり全体の総括を行う年となります。言い換えれば、「合併の総仕上げから、庄内町の新しい門出」の年ともなり、「日本一住みやすく、住み続けたい町」の、持続可能な生き方を改めて示して参りたいと考えます。

この激変する世界を乗り切るためには、「温故知新」(昔のことを調べ、そこから新しい知識や見解を得る)、今一度一人一人の生き方をこれまでとは違った観点で見直し、発想を転換させ、知恵や工夫を重ねることが重要です。改めてみなさんの今後のまちづくり全般にわたるご支援をよろしくお願い申し上げます。

庄内町長 原田真樹

私生活も仕事も充実させて

昨年は新居を構えたことと、結婚したこと。それと、仕事でも大きな変化があった年でした。日頃お世話になっている周りの方々に感謝し、仕事では生産性のある日々を。私生活では元気で充実した1年を過ごしたいと思います。



渡會 隆さん
(千河原)

新春 インタビュー



新年の抱負

今年ぼくががんばること

ぼくが今年がんばることは、スポ少です。ぼくは、余目陸上スポ少に入っていますが、陸上の長さよりで結果を出したいです。6年生になるので、下の学年の面どうを見て、高学年としてスポ少全体をまとめて、長さよりなどの練習もがんばりたいです。



佐藤 旭さん
(南野)

健康とチャレンジの年に

年女を迎え、子どもたちも新しいスタートを切る節目の年となりました。今年も親子共々健康で過ごし、いろいろなことにチャレンジしたいと思っています。商工会で、小規模事業者さんのスタートや継続のサポートをしている仕事も、更に頑張っけて参ります。



長南美香さん
(中村)

自治会の将来に期待する

松陽には、若い世代が多く、さらに彼らの多くが長く自治会にかかわっていることが強みです。将来彼らが先頭に立ち自治会を盛り上げてくれると期待しています。私も彼らが地域の推進役としてさらに活躍できるよう見守りたいと思います。



佐々木邦弘さん
(松陽)

2020年の抱負

昨年は、最後の夏にエースとして甲子園で2勝することができました。今年、大学1年生になる年です。勉強はもちろんですが、野球でもベンチ入りできるように日々の練習を頑張っていきたいと思っています。



池田康平さん
(払田)

これからの人生

自然豊かな場所で、家族と共に健康に気をつけておいしい米づくりに励んでいます。毎日家族と色々な話をして楽しく過ごしております。町のために気を配って協力していきたいと思っています。



齋藤 一郎さん
(片倉)

最高学年！

私は最高学年(6年生)になったら、リーダーの役目をきちんと果たして、中学年や低学年の人たちにみとめられるようにしたいです。

勉強もさらにむずかしくなるので、毎日しっかり学習していきたいと思っています。



太田百々花さん
(桑田)